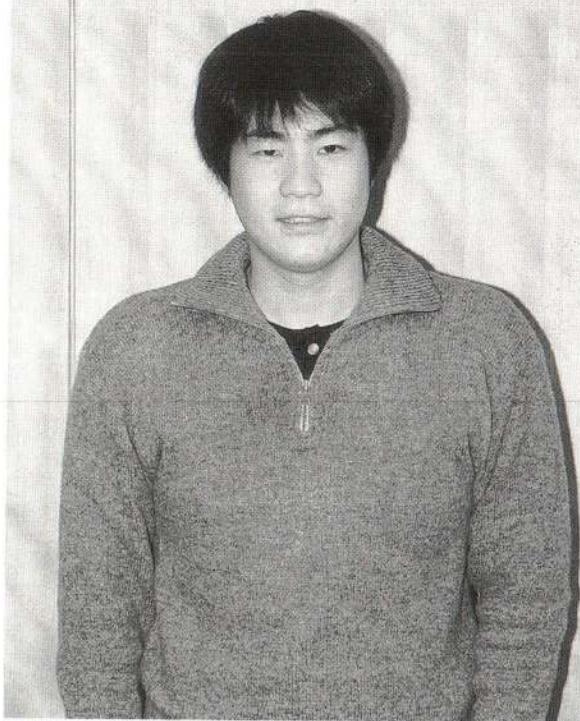


キラットさん



秋田桂城短期大学1年

中島秀幸さん

日常生活のちょっととしたことがあります。中島さんが福祉医療の仕事に興味を持ったのは「家族が入院した中学のとき、看護婦さんのテキパキとした仕事ぶりにあこがれたからです」。

こうして、ほかの大学と比べ、すぐ実習を含む専門分野を学べるということで桂城短大の人間福祉学科へ入学しました。学校では、おもに、介護技術やお年寄りの心理などを学んでいるそうです。また、介護保険制度について理解することも必要になりました。

桂城短大ではボランティア活動が必修科目となつており、学校にはいろいろなところからボランティアの依頼があります。その中から自分で選択するわけですが、中

島さんは進んで特別養護老人ホームでの活動を選んでいます。介護活動では、苦労しながらも入所者と楽しく接することができ、最後の「ありがとう」の一言が一番の喜びだそうです。実際の介護現場では想像以上に体力を必要とします。

加えて、各施設には個々のルールがあり、お年寄り一人ひとりにあつた介護をしなければならないことが難しい点だそうです。中島さんに自分の性格を聞きましたら、すぐに「明るいです」と自信ある答えが返ってきました。そして、誰にでもやさしく接することを常に心がけているそうです。

ただ、人見知りをするタイプで、県南の十文字町から、單身で大館に来て一人暮らしを始め、友達ができるまではとても不安だったそうです。趣味は野球で、学校の野球部に所属しています。「週二、三回の練習になかなかメンバーが集まらないことが悩みです」ということです。さきの東北大会は何と三位の好成績を挙げました。

中島さんの卒業後の進路は未定ですが、最終的な目標は、介護福祉士として特別養護老人ホームで働くことです。将来は、経験を積んで、介護施設の中でみんなに頼られる中心的な存在になりたいそうです。今の若者は目的意識が薄いといわれていますが、中島さんは福祉にかける情熱が伝わってきました。

12月のテーマ関連図書コーナー
『レクイエム'98』
12月の親子読みかせ会.....4日(毎月第一金曜日)14時30分
12月の中央図書館の休館日:20日、23日、24日、29~31日(1/1~1/3)

児童書

- ◆リミット (野沢尚) ◆密計の荒野 (三好徹) ◆目撃 (津村秀介)
- ◆蘭の影 (高樹のぶ子) ◆同盟漂流 (船橋洋一) ◆戸津川警部海の晩歌 (西村京太郎) ◆棟居刑事の「人間の海」 (森村誠一) ◆亜智一郎の恐慌 (泡坂妻夫) ◆せきれい (庄野潤三) ◆ビッグベビー (沖藤典子) ◆新世界5 (長野まゆみ) ◆代紋の男たち (家田莊子) ◆夫の宿題 (遠藤順子) ◆映画の香り (川本三郎) ◆プラックファラオ (クリスチヤン・ジャック) ◆アンジェラの灰 (フランク・マコート) ◆別れてきた恋人への手紙 (マライニ) ◆ウエルカム・トウ・サラエボ (マイケル・ニコルソン) ◆日本植民地探訪 (大江志乃夫) ◆大蔵官僚の復讐 (テリー伊藤) ◆ひたすら憲法 (寿岳章子) ◆図解雑学複雑系 (今野紀雄) ◆ホームページ実践テクニック (高瀬伸一) ◆玲子さんの花育て花暮らし (西村玲子) ◆ひるべにあ島紀行 (富岡多恵子) ◆日本の髪型と髪飾りの歴史 (橋本澄子) ◆自然農法への転換技術 (宇田川武俊) ほか



『環境ホルモン入门』

立花隆他著
新潮社

中央図書館新着図書

私の本棚

